

「森林や環境に関するアンケート」集計結果

特定非営利活動法人 京都森林・木材塾

京都環境フェスティバル（令和6年2月3日 京都府総合見本市会館）において実施したアンケートで324名の方に協力いただき、その集計結果は次のとおりでした。

1 アンケートの内容

[質問1] 地球温暖化が原因と思われる異常気象が全国各地で頻発しています。あなたが住んでいる地域（市町村）のハザードマップを見たことがありますか。

- ① 見たことがある 81%（262名） ② 見たことがない 19%（61名）

[質問2] あなたは、～DO YOU KYOTO?～（環境にいいことしていますか？）の意味を知っていますか。

- ① 知っている 43%（139名）
② 知らない 32%（104名）
③ 聞いたことはあるが、意味は知らない。 25%（80名）

[質問3] 京都府内の森林を整備するため、京都府においては平成28年度（2016年度）から「豊かな森を育てる府民税」（年額600円）が徴収されていますが、あなたは知っていますか。

- ① 知っている 20%（65名）
② 知らない 79%（257名）

[質問4] 森林整備するため、国税として令和6年度から「森林環境税」（年額1,000円）が徴収されますが、知っていますか。（緊急の課題のため、先行して令和元年度から森林環境譲与税開始）

- ① 知っている 16%（53名）
② 知らない 84%（271名）

2 地球温暖化防止のため、あなたは環境保全活動やエコ活動を行っていますか。行っている方は、具体的内容をお書きください。（2項目以内で箇条書きにしてください。）

- ① ゴミをできるだけ出さないようにし、ゴミを分別している。
② 節電・節水に努めている。衣服やペットボトルなどリサイクルしている。
③ レジ袋を使わず、エコバックを利用している。
④ 車の利用を控え、自転車・徒歩で移動している。できるだけ公的交通を利用する。
⑤ 食品ロスをなくし、生ゴミを肥料等に活用している。
⑥ 河川や道路・公園等定期的に清掃している。
⑦ 野菜など栽培。里山を大切にし、間伐材を有効利用している。

※ このアンケートは、公益社団法人 国土緑化推進機構の助成金を受けて実施しました。